

目次

◆ 1. 歯の解剖

1. 永久歯の解剖
2. 乳歯の解剖

◆ 2. 歯の組織

1. エナメル質
2. 象牙質
3. 歯 髄

◆ 3. 歯周組織

1. 歯槽骨・歯根膜・セメント質
2. 歯 肉

◆ 4. 骨と筋肉・神経

1. 頭蓋骨
2. 側頭骨
3. 蝶形骨
4. 上顎骨
5. 下顎骨

◆ 5. 脈 管

1. 外頸動脈と顎動脈

目次

◆ 1. 歯の成分

1. エナメル質
2. 象牙質
3. セメント質

◆ 2. 結合組織

1. コラーゲン
2. プロテオグリカン

◆ 3. 生体でのカルシウム動態

1. カルシウム
2. ビタミンD
3. 副甲状腺ホルモン
4. カルシトニン
5. まとめ

◆ 4. 骨の構成成分

1. 骨芽細胞
2. 骨細胞
3. 破骨細胞

◆ 5. 唾液の性状と機能

1. 唾液の性状
2. 唾液の有機成分と生理作用
3. 唾液の無機成分と生理作用
4. ペリクル

◆ 6. プラーク

◆ 7. 遺伝子の構造

1. DNA デオキシヌクレオチド
2. RNA リボヌクレオチド
3. ヌクレオソームとクロマチン
4. DNA の複製
5. DNA～タンパク質をつくる過程

◆ 8. 遺伝子・遺伝子産物の検出法

1. 電気泳動を用いる方法
2. ポリメラーゼ連鎖反応

◆ 9. 三大栄養素

1. 糖 質
2. 脂 質
3. タンパク質
4. 三大栄養素の消化

◆ 10. エネルギー代謝

◆ 11. ビタミン

1. 脂溶性ビタミン
2. 水溶性ビタミン

目次

◆ 1. 細胞およびその機能

1. 「細胞の構造」および「細胞膜」を介する物質輸送
2. 細胞小器官
3. 活動電位
4. 興奮の「伝導」
5. 興奮の「伝達」
6. 筋の収縮

◆ 2. 血液および体液

1. 血液
2. 体液

◆ 3. 心臓および循環

1. 心臓
2. 循環

◆ 4. 呼吸

1. 呼吸運動

◆ 5. 内分泌

1. 内分泌と作用機序
2. 視床下部および下垂体
3. 甲状腺
4. 上皮小体
5. 膵臓
6. 副腎
7. 性腺

◆ 6. 腎臓

1. ネフロン（腎臓の機能単位）

◆ 7. 神経系

1. 中枢神経系
2. 末梢神経系

◆ 8. 感覚

1. 感覚の分類
2. 感覚受容器

◆ 9. 口腔感覚

1. 口腔領域の体性感覚
2. 味覚

◆ 10. 唾液および唾液腺

1. 唾液腺
2. 唾液分泌
3. 唾液腺の神経支配

◆ 11. 顎運動と咀嚼

1. 咀嚼筋と下顎運動
2. 顎反射

◆ 12. 嚥下

1. 嚥下運動

◆ 13. 発声

1. 発声機構
2. 構音

目 次

◆ 1. 材料の分類と性質

1. 歯科材料の分類
2. 機械的性質
3. 物理学的性質
4. 化学的性質
5. 生物学的性質

◆ 2. 材料各論

1. 印象材
2. 石 膏
3. 埋没材
4. 金属材料
5. 熱処理
6. 合金の溶融
7. ろう材
8. 鑄造欠陥
9. 歯冠修復用セラミックス
10. 床用材料
11. コンポジットレジン
12. セメント
13. 生体材料

目次

◆ 1. 微生物総論

1. 微生物の分類
2. 真核細胞と原核細胞

◆ 2. 細菌の構造と種類

1. 細菌の構造
2. 細菌の特徴
3. 細菌の種類

◆ 3. 各種細菌の特徴

1. 口腔細菌
2. デンタルプラーク
3. 齲蝕関連細菌
4. 歯周病原細菌
5. その他の細菌感染症

◆ 4. ウイルスの構造と種類

1. ウイルスの構造
2. ウイルスの感染経路
3. ウイルス感染症

◆ 5. 免疫

1. 免疫システムの概要
2. 抗体

◆ 6. 滅菌と消毒

1. 滅菌
2. 消毒

目次

◆ 1. 薬の使用目的と管理・保管

1. 薬の使用目的（薬物療法）
2. 薬の管理・保管方法
3. 薬に関する法律・文書
4. 臨床試験（治験）

◆ 2. 用量と用量反応曲線

◆ 3. 薬理作用のしくみ

1. 受容体を介する作用
2. 受容体を介さない作用

◆ 4. 薬物動態

1. 吸 収
2. 分 布
3. 代 謝
4. 排 泄

◆ 5. 薬物の効果、作用・副作用

1. 薬物の効果に影響する因子
2. 副作用・有害作用
3. 相互作用
4. 反復投与による問題

◆ 6. 薬物適用上の注意点

1. 妊 婦
2. 小 児
3. 高齢者

◆ 7. 抗菌薬

1. 基本的な性質
2. 作用機序による分類
3. 抗菌薬の副作用

◆ 8. 抗炎症薬

1. ステロイド系抗炎症薬
2. 非ステロイド系抗炎症薬

目次

◆ 1. 生体適応現象と細胞傷害

1. 生体適応現象：肥大・過形成・化生・萎縮
2. 細胞傷害：退行性変化
3. 細胞死：アポトーシスとネクローシス（壊死）

◆ 2. 循環障害

1. 充血とうっ血
2. 出血
3. 血栓・塞栓
4. 梗塞・虚血
5. 浮腫
6. ショック

◆ 3. 炎症

1. 炎症と炎症の分類
2. 炎症の経過
3. 炎症のケミカルメディエーター

◆ 4. 腫瘍

1. 腫瘍と腫瘍の分類
2. 異型性、異型度

◆ 5. 先天異常

◆ 6. 嚢原性腫瘍と嚢胞の WHO 分類

◆ 7. 病理組織染色

◆ 8. 代表的な病理組織所見

目次

◆ 1. 齲 蝕

◆ 2. 診 査

◆ 3. 窩 洞

◆ 4. 切削器具

◆ 5. 修復治療の前準備・補助法

◆ 6. 直接修復

1. コンポジットレジン修復
2. グラスアイオノマー修復

◆ 7. 間接修復

1. メタルインレー修復
2. コンポジットレジンインレー修復、セラミックインレー修復

目次

◆ 1. 診断

1. エンドで使用する診断

◆ 2. 疾患

1. 歯髄疾患
2. 根尖性歯周炎

◆ 3. 処置

◆ 4. その他

目次

◆ 1. 歯周疾患の病因

1. 歯周病の病因

◆ 2. 歯周疾患の分類

1. 歯周疾患の分類

◆ 3. 診査・診断

1. 診査法

◆ 4. 治療

1. 歯周治療の流れ

2. 歯周基本治療

3. 歯周外科治療

4. メインテナンスとサポーターティブペリオドンタルセラピー（SPT）

目次

◆ 1. 全部床義歯総論

1. 診査・診断

◆ 2. 印象採得・模型製作、咬合採得

1. 研究用模型・作業用模型
2. 咬合採得

◆ 3. 咬合器、人工歯排列から完成まで

1. 咬合器
2. 人工歯排列
3. ろう義歯試適
4. 埋没・重合

◆ 4. 装着から予後

1. 装着、調整、患者指導
2. 予後・トラブル

目次

◆ 1. 部分床義歯の概要

1. 部分床義歯のキホン

◆ 2. 部分床義歯の構成要素

1. レスト
2. 隣接面板
3. 維持（支台）装置（直接・間接）
4. 大連結子

◆ 3. 部分床義歯の製作から装着まで

1. 設計
2. 前処置
3. 印象、咬合採得
4. 模型および技工操作
5. 装着、術後管理

目次

◆ 1. クラウン

1. クラウンの種類

◆ 2. ブリッジ

1. ブリッジの種類
2. ポンティック

◆ 3. クラウンブリッジの製作手順

1. 全部金属冠、前装冠の製作手順
2. CAD/CAM を応用したジャケットクラウンの製作手順

目次

◆ 1. 小児の成長発育

1. 全身の発育
2. 頭蓋顎顔面の発育
3. 口腔の発育
4. 歯の発育異常

◆ 2. 小児の齲蝕

1. 乳歯・幼若永久歯の特徴
2. 乳歯・幼若永久歯齲蝕の特徴
3. 齲蝕予防処置

◆ 3. 小児の歯冠修復

1. 齲蝕治療時の注意点
2. 小児の歯冠修復

◆ 4. 小児の歯内療法

1. 小児の歯髄および歯髄疾患の特徴
2. 乳歯の歯内療法
3. 幼若永久歯の歯内療法

◆ 5. 小児の歯周疾患

1. 小児の歯周組織
2. 小児の歯周疾患

◆ 6. 歯の外傷

1. 小児外傷の概要
2. 外傷の処置

◆ 7. 小児の外科的処置

1. 抜歯
2. 軟組織疾患

◆ 8. 咬合誘導

1. 咬合誘導の概要
2. 保隙装置

◆ 9. 小児の歯科的対応

1. 対応の基本的事項
2. 行動変容法
3. 特殊な対応

目次

◆ 1. 正常咬合・不正咬合

1. 正常咬合
2. 不正咬合

◆ 2. 検査

1. 模型
2. 頭部エックス線規格写真（セファログラム）

◆ 3. 治療

1. 混合歯列期の治療（早期治療）
2. 永久歯列期の治療（本格矯正）
3. 外科的矯正治療
4. 保定

◆ 4. 矯正力と力学

1. 矯正力の種類
2. 歯の移動
3. 固定
4. 生体反応

目次

◆ 1. 先天異常・発育異常

1. 顎顔面領域の先天異常（顔面奇形）
2. 口唇・口蓋裂の治療の流れ
3. 発育異常をきたす症候群

◆ 2. 炎症

1. 炎症の基本
2. 顎骨とその周囲の炎症

◆ 3. 外傷

1. 骨折の分類
2. 顎骨骨折
3. 顎骨骨折の処置
4. その他の骨折

◆ 4. 嚢胞

1. 嚢胞の分類
2. 顎骨に生じる嚢胞
3. 軟組織に生じる嚢胞
4. 上顎洞に生じる嚢胞

◆ 5. 腫瘍

1. 歯原性腫瘍
2. 非歯原性腫瘍
3. 腫瘍類似疾患

◆ 6. 粘膜疾患

◆ 7. 唾液腺疾患

1. 唾液腺腫瘍
2. その他の唾液腺疾患

◆ 8. 顎関節疾患

1. 顎関節脱臼
2. 顎関節症

◆ 9. 神経疾患

1. 三叉神経痛
2. 顔面神経麻痺

◆ 10. 血液疾患

1. 赤血球の異常（貧血）
2. 白血球の異常（白血病）
3. 出血性素因

目次

◆ 1. 局所麻酔

1. 局所麻酔薬
2. 血管収縮薬
3. 局所麻酔の局所的偶発症

◆ 2. 精神鎮静法

1. 精神鎮静法とは
2. 笑気吸入鎮静法
3. 静脈内鎮静法

◆ 3. 全身麻酔

1. 全身麻酔とは
2. 全身麻酔で使用するモニタ
3. 全身麻酔の流れ
4. 全身麻酔で使用する薬剤
5. 気管挿管

◆ 4. 全身的偶発症

1. 血管迷走神経反射
2. 過換気症候群
3. 局所麻酔薬中毒
4. アナフィラキシーショック

目次

◆ 1. 放射線の特徴

1. 放射線の分類
2. 放射線の単位
3. エックス線の特徴
4. エックス線と物質の相互作用
5. エックス線の減弱

◆ 2. エックス線の発生

◆ 3. 画像形成

1. デジタル撮影装置
2. エックス線写真像の成立
3. コントラストと鮮鋭度
4. 散乱線
5. コントラストに関する要因
6. 鮮鋭度に影響を与える因子
7. 造影剤
8. 画像効果

◆ 4. 特殊撮影法

1. CT
2. 歯科用コーンビーム CT
3. MRI
4. 超音波
5. シンチグラフィ

◆ 5. 放射線生物学

1. 生体への影響
2. 被曝
3. 放射線治療

◆ 6. 画像診断